



# 週報



地区テーマ  
友だちをつくらう

## 入間ロータリークラブ

2020-2021 RI 会長:ホルガー・クナーク RI2570 地区ガバナー:相原 茂吉 会長:忽滑谷明 幹事:繁田光

第2号 3134例会 2020年 7月 9日(木)

### <❁会長の時間❁> 忽滑谷明会長

今週初め6日から九州各地で猛烈な雨が降り土砂災害や洪水災害により熊本では60名以上の死者行方不明者が出ました。国や県は河川の氾濫を防ぐために様々な治水対策を講じていますが今回も多く犠牲者を出してしまいました。



治水の原則は洪水の水位をなるべく下げる事です。多様な治水方法がありますがその方法にはそれぞれ短所と長所を持ち合わせおり絶対的に正しい治水の方法などはありません。その場所や条件によりより良い治水方法を選ぶしかありません。

その方法をいくつかあげると、一つは放水路をつくり河川を切り替えて洪水を他に誘導する方法があります。水位は低くなりますが河川の流れを向けられた地域は洪水の脅威にさらされてしまいます。また川幅を広げる方法があります。水位を下げるだけでなく水はけも良くなります。しかし川沿いの広大な土地を必要とし土地所有者の理解合意を得るのが至難の業です。また川を直線化し流れを早くし水位を下げる方法があります。しかしコンクリート構造物築造により水辺環境景観が悪くなります。川底を掘って水位を下げる方法がありますが、過去に海水が逆流した経緯があり河口に潮止めの堰堤をつくる必要があります。また

ダムや遊水地で洪水を貯め川の水位を下げる方法もありますが、ダム事業においては村落をそっくり水没させてしまい用地を提供する山間部の人々にはなんらメリットがなく、遊水地の築造には広大な用地が必要でその確保は極めて困難です。昨年10月には台風19号により関東では未曾有の災害となりました。地球温暖化による影響で50年に一度とか過去に経験した事の無いような雨量と耳にしますがこれからもこうした気象現象が予想されますので気をつけなければならぬと思います。

本日は五大奉仕委員長の年度活動方針を賜ります。各委員長さんの個性を重んじ様々な奉仕活動をお任せいたしますので宜しくお願い申し上げます。

### <幹事報告>

#### 繁田光幹事

1. ガバナー訪問で、入会3年未満の会員の方はガバナーとの懇談会がありますので、出席をお願いします。
2. 例年、年度の初めに入間南RCにご挨拶に伺うのですが、新型コロナウイルス感染症の影響で、挨拶に伺うことができていません。
3. 年会費、マイナスになってる事業費の入金をお願いします。



## ● 五大奉仕委員長年度計画発表 ●

### <クラブ奉仕委員会> 豊田義継委員長



クラブ奉仕委員会の役割とは何か？を考えた時、当然ながらその年度の会長方針に沿いクラブ運営を遣りやすいように努力していく事が重要な役割の1つと思っています。

そこで今年度の忽滑谷会長のテーマは「みんなで楽しみましょう」であり、方針として第一に「毎週の例会を楽しみな例会にしましょう」「会員との会話を楽しみましょう」になっています。

しかし現実の例会はロータリーソングは声を出さず聞くのみであり、全員マスクをし、教室形式の例会で食事ありません。これでは会長の方針とは程遠い例会になると思っています。

会長の望む例会にする為には、会員増強(杉田委員長)・出席向上(細田委員長)・親睦活動(吉岡委員長)・プログラム(金井委員長)の4委員会の合同家庭集会を開き、連携して魅力ある例会作りに努力する必要があると考えています。

コロナウイルスで今後の経済に与える影響を考える時、会員の減少をくい止め、新規会員の増強を計るには楽しい魅力ある例会作りが一番と思っています。

魅力ある例会は新規会員を誘いやすくする近道とも考えます。微力ではありますが皆様の御協力を得ながら全力で努めたいと思いますので、宜しくお願い申し上げます。

### <職業奉仕委員会> 木下登委員長



活動方針として、ロータリーの標語で、「最もよく奉仕する者、最も多く報いられる」アーサー・フレディック・シェルトンが信念としていた「ビジネスはすべて

社会に尽くす手段でなければならない」という職業奉仕の理念の下、社会に貢献することを委員会方針とする。

活動計画として、

1. 「四つのテスト」による職業奉仕の推進
2. 職業奉仕に関する講師卓話を行う  
講師卓話については、今年2月から新型コロナウイルス感染の影響で例会中止が続き、現在も通常の例会ができない状況なので、忽滑谷会長と相談しながら進めていきたいと思っています。
3. 会員による「我らの生業」を積極的に行う  
2年前から繁田委員長、田中委員長と続けている卓話ですが、退会された方以外の方は、数名ですので、ご協力よろしくお願い致します。
4. 健康管理に関する例会を実施し会員の健康意識を高める。健康管理委員会山岸委員長と相談しながら進めていきたい。特に新型コロナワクチンについては、ワクチンの接種が出来るようになったら、委員会メンバーでもある山根さん、杉田さんに情報を頂き例会で最新の情報を報告いたします。また、インフルエンザの接種についても例年通り進めていきたいと思っています。

今年度は、メンバーの健康管理に対し非常に重要な委員会と思っています。どうぞ、一年間全力で取り組みますので宜しくお願い致します。

### <社会奉仕委員会> 晝間和弘委員長

〔活動方針〕はロータリーの理念に基づき、地域活性化を図るため、他団体とも協力し幅広く事業展開し奉仕活動に努めます。



- 〔活動計画〕としては
1. 60周年記念事業 市内 小学校・中学校への電子黒板付きプロジェクターの寄贈。
  2. 地域に密着したイベントへの参加協力
  3. コロナウイルス感染症で今、入間市で必要とされてるものを家庭集会を開催して寄贈したいと思っています。
- 会員の皆様にも知恵を頂き入間ロータリーならではの事を地元に貢献したいと思いますのでご協力宜しくお願い致します。

## <国際奉仕委員会> 田中快枝委員長



活動方針は一日も早くコロナ問題が収束し皆が平和で楽しい生活が送れるよう、国際支援を行えるよう活動していきます。

活動計画としては

1. ロータリー財団・米山記念奨学会へ寄付の継続を行います。
2. 米山奨学生リラ君が入間クラブで楽しく過ごせるようカウンセラーの滝沢会員と共に支援及び育成に努めます。

ネパールの支援も途中なので関谷会員に協力していきたいです。宜しくお願い致します。

## <青少年奉仕委員会> 馬路宏樹委員長

活動方針として「次世代を担う青少年の多様なニーズに応えられるよう努力し、地域の青少年の為に他の委員会と連携して活動を推進する」を挙げる。



活動計画にインターアクト年次大会や青少年指導者育成プログラム(ライラ)等に参加する。具体的には地区の青少年奉仕部門「第15回ライラデー」に参加します。又、「青少年健全育成の為に支援活動を行う」は齋藤会長年度より3ヶ年で市内全小・中学校に電子黒板(プロジェクター)を寄贈する事以外でも、他の委員会と連携して活動を推進して参ります。

特に地区青少年奉仕委員会には当クラブの後藤賢治会員がアクト担当委員長をお勤めされておりますので、ご教授をいただき取り組んで参ります。



## ●委員長報告

### <ロータリー美術館> 一柳達朗館長

8月6日のガバナー公式訪問でのロータリー美術館を開催いたします。皆様がお持ちの美術品、ご家族の作品等をガバナーにご披露ください。宜しくお願い致します。



### <60周年記念誌> 馬路宏樹委員長

本日例会終了後、少しお時間をいただき話を進めていきたいと思っておりますので、担当の方と51代会長からの方々は宜しくお願い致します。

### <出席報告> 細田浩司委員長

会員数	出席数	出席率	前々回修正率
37名	37名	100%	100%

### <ニコニコBOX> 後藤健SAA

- ★五大奉仕委員長発表お願いします。  
「後藤健君」
- ★早退いたします。  
「吉岡信人君」

本日¥2,000 累計¥81,313

### ■回覧、配布物

- ① 職業奉仕委員会よりお詫びとお願い
- ② RI 第2570地区公共イメージ委員会より
- ③ わんぱく相撲入間大会開催中止ご案内
- ④ 他クラブ週報&例会変更のお知らせ
- ⑤ 週報1号

### 発行 入間ロータリークラブ

- 事務所：〒358-0005 入間市宮前町1-10 繁田醤油(株)内 Tel.04-2964-1700 Fax.04-2965-5788
- Email iruma-rc@jupiter.plala.or.jp
- 例会場：丸広百貨店入間店6Fバンケットホール Tel.04-2963-1111
- 例会日：木曜日12:30~13:30 ■会報委員長：白幡英悟

